

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会マラソン日本代表選手選考要項

1. 編成方針

本大会でのメダル獲得を含めた複数入賞を目指す選手団編成とする。

2. 選考競技会

Japan Marathon Championship Series (以下、JMCシリーズ)の第1期(以下、第1期JMC)加盟大会のうち、グレード1に指定された下記の競技会を選考競技会とする。

(1) 男子

- ・第75回福岡国際マラソン／2021年12月5日
- ・第70回別府大分毎日マラソン／2022年2月6日
- ・第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会／2022年2月27日
- ・東京マラソン2021／2022年3月6日

(2) 女子

- ・第41回大阪国際女子マラソン／2022年1月30日
- ・東京マラソン2021／2022年3月6日
- ・名古屋ウイメンズマラソン／2022年3月13日

3. Japan Marathon Championship Series (JMCシリーズ)

2021年度より実施する本シリーズに関しては、別途シリーズ概要を発表する。

(1) シリーズ I

本シリーズの加盟競技会等の成績をもとに、シリーズ I のチャンピオンを決定する。
また、シリーズ I チャンピオンを、第105回日本選手権者とする。

1) 第0期JMC (2020年12月～2021年10月)

第1期JMC加盟大会(グレード1及び2)で、第0期に大会を開催した場合はその成績もシリーズポイントの対象とする。

2) 第1期JMC (2021年11月～2022年3月)

第1期JMC加盟大会(グレード1及び2)及び別途指定する国際競技会の成績をシリーズポイントの対象とする。

第0期 (2020年12月～2021年10月)	シリーズ I	期間:2020年12月 ～2022年3月	シリーズ I チャンピオン ＝第105回日本選手権者
第1期 (2021年11月～2022年3月)			
第1期 (2021年11月～2022年3月)	シリーズ II	期間:2021年11月 ～2023年3月	シリーズ II チャンピオン ＝第106回日本選手権者
第2期 (2022年4月～2023年3月)			

4. 選考基準

編成方針に基づき、ワールドアスレティックス(以下、WA)が定める参加資格を有効期間中に満たした競技者の中から、編成方針に基づき、以下の優先順位により、日本代表選手を選考する。

(1) JMCシリーズ I のチャンピオン(第105回日本選手権者)

ただし、対象者が辞退した場合は、JMCシリーズIのランキング上位者から1名選考。

(2) 各選考競技会において派遣設定記録を満たした日本人2位以内であった競技者の中から各選考競技会での記録、順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案し、本大会で活躍が期待されると評価された競技者。ただし、選考基準(1)で選考された選手が2位以内に入った場合は、その選考競技会については、日本人3位までを対象とする。

(3) 選考基準(1)、(2)で上限に満たない場合は、各選考競技会において日本人2位以内でJMCシリーズIのランキング上位の競技者。

5. 資格記録

(1) 参加標準記録

WAが定める下記の記録。

・男子:2時間11分30秒

・女子:2時間29分30秒

(2) 派遣設定記録(WAスコアリングテーブル1200ポイント相当)

本連盟が定める下記の記録。

・男子:2時間07分53秒

・女子:2時間23分18秒

6. 選考方法

(1) 選考基準(1)による選考は、JMCシリーズ I の順位が確定次第内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

(2) 選考基準(2)、(3)による選考は、編成方針及び選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。

7. その他

(1) 本大会の参加資格に係る参加標準記録有効期間は、2020年11月30日から2022年5月29日まで。

(2) 本大会の参加資格に係るワールドランキングは、WAより発表される。

(3) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保障するものではない。

(4) WAが定めるエントリースタンダードに準じて必要に応じて、補欠選手を選考できる。

(5) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。

(6) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

1) アンチ・ドーピング規則に反した場合

2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合

3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

(7) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。

(8) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。

(9) 本大会は、2022年7月15日～7月24日までオレゴン・アメリカで開催される。

以上